

第6号様式（第10条関係）

行動計画達成状況報告書

令和 8 年 4 月 9 日

千代田区教育委員会教育長 殿

事業所名 株式会社エムズカンパニー

代表者名 代表取締役 小池 勝

所在地 東京都千代田区神田神保町3-10-2
共立ビル4F

担当者氏名 西川 直美

電話番号 03-3515-8415

メールアドレス nishikawa@msco.co.jp

策定した行動計画について、令和 7 年度の達成状況を下記のとおり報告します。

達成目標及び対策の実施内容	目標の達成状況
次世代育成支援対策の実施により達成しようとする目標 育休復帰予定者に「育休復帰支援プラン」及び「育休復帰支援面談シート」を策定し、円滑な育休取得・職場復帰をサポートする 次世代育成支援対策の内容として定めた事項（複数可） プランとシートのフォーマットを作成し運用方法についても定める、全社員にプランとシートの内容と運用方法について周知、育休取得予定者が出たらプランとシートの策定開始、フォーマットや運用面に改善すべき点はないか確認、等	・「育休復帰支援プラン」と「育休復帰支援面談シート」のフォーマットや運用面に改善すべき点はないか、社内で話し合った。その結果、特に変更すべき点はなく、現行のまま運用することとなった。 ・令和 6 年 10 月に産休を取得した社員が、令和 8 年 5 月に復帰することとなり、復帰約 2 カ月前の 3 月に面談を行った。その結果は面談シート右側に記載した（添付 1）。引き続き、円滑な育休取得・職場復帰をサポートできる体制を維持していきたい。
次世代育成支援対策の実施により達成しようとする目標 若手女性社員を対象に、出産後も子育てをしながら働き続けるキャリアイメージの形成を支援 次世代育成支援対策の内容として定めた事項（複数可） 若手女性社員向け研修資料の作成、実施、研修の継続や内容の改定について検討、等	・令和 6 年 8 月に、若手女性社員 5 名に対して行った「キャリアデザイン研修」のテキストを使用して（前回のものを少し修正した。添付 2）、新たに入社した女性社員 3 名に対して、令和 7 年 8 月に実施した。 ・実施後に参加者に意見を聞き、今後の展開について検討した。研修は有効であったとの意見が多かったため、今後も新入社員があれば実施することとする。

次世代育成支援対策の実施により達成しようとする目標 年次有給休暇の取得日数を、1人あたり年間平均 12 日以上とする 次世代育成支援対策の内容として定めた事項（複数可） 毎年全社員の前年度の有給休暇の取得状況をとりまとめる、取得日数の少ない社員とその上司に面談を行い取得の増加を促す、年度の半年経過時点での有給休暇の取得状況を確認し取得日数の少ない社員とその上司に面談を行い、取得の増加を促す、等	・令和 7 年 6 月に、前年度（令和 6 年 6 月 1 日～令和 7 年 5 月 31 日）の社員の有休取得状況を確認した（添付 3）。 ・上記の結果、取得日数平均 12 日という目標は超えていたが、取得率が 3 割未満の社員（2 名）は、令和 7 年 6 月に上司と面談を行った。理由のヒアリングやその解決策について話し合ったり、今後はもっと取得するようにといった話を上司からした。 ・令和 7 年 12 月に、6 カ月経過時点での社員の有休取得状況を確認した（添付 4）。 ・上記の結果、取得率が 15%未満の社員（1 名）は、令和 7 年 12 月に上司及び役員と面談を行った。引き続き理由のヒアリングやその解決策について話し合った。仕事の進め方について細かく確認したり、役員から有休取得の意義、周りの社員への影響やワークライフバランスについての説明を行った。
--	--

※達成目標として定めた事項が 3 項目以上になり記入欄が不足する場合は、表をコピーしてお使いください。（割印は不要です。）

※目標の達成状況を客観的に確認できる書類を本報告書に添付してください。

